

**社協** お知らせ 第5号  
平成30年11月20日  
内部地区社会福祉協議会・広報部

# 盛り上がった第50回内部地区文化祭

平成30年  
11月4日(日)  
9時~15時30分  
内部小学校

## 歴史を重ねて50年 絆を深める記念イベント開催

昭和44年(1969年)旧内部橋南詰めにあった公民館を会場として、当時の青年団が中心となって開催した第1回大会以来、歴史を重ねて第50回を迎えました。  
今年は皆さんからのアイディアを基に第50回を記念するイベントを開催。当日は雨が降ったり止んだりの天候でしたが大いに盛り上がった祭りとなりました。

### 第50回文化祭を振り返って

内部地区文化祭も、昭和44年に初開催されてから、50年目の節目を迎えることができました。

開会宣言に於いて紹介されましたが、50年間携わってこられた田中実行委員長を始め、多くの方々の努力によって継続してまいりました。

記念すべき節目のイベントとして、内部地区の方々から一般募集をし、その中から地元の歌手による山口亮オンステージとバルーンアートを採用しました。山口亮さんには「うつべ音頭」と「はばたけ内部」を歌っていただき、バルーンアートは飾りつけと子供たちへのお土産とさせていただきます、文化祭を盛り上げていただきました。

内部地区の沢山の方々に参加していただいたこと、実行委員の方々積極的に取り組んでいただいたことに感謝申し上げます。

今後も、60回、100回と次の世代へと受け継がれていく事を祈念し、御礼の挨拶とさせていただきます。

内部地区社会福祉協議会会長 山中 博昭

### 記念イベント 山口亮オンステージ

地元のシンガーソングライター山口亮さんが自身の作詞作曲による曲のほか、カバー曲など7曲を熱唱。



観客は暗い客席からペンライトを振って盛り上げました。

最後のうつべ音頭では、ステージの内部地区婦人会の踊りに合わせ、会場の皆さんも客席で一緒に踊りました。

### 記念イベント 金管五重奏コンサート

10月14日内部中学校で開催



50回文化祭記念の前夜祭として10月14日に内部中学校で開催。奏者の中に内部中の卒業生もいて、トークを交えた、和気あいの楽しいコンサートでした。

### 来賓あいさつ 森市長挨拶



ご臨席を賜り、50回文化祭のお祝いの挨拶をいただきました。



ステージでは内部クインズの皆さんが山口さんの歌に合わせて踊りを披露。

### 従来70分も賑わいました

金賞受賞！県代表の実力！内部中学校吹奏楽部 大迫力の演奏に満員の聴衆



12団体420人が出演した舞台発表 元気いっぱいのダンス



校庭にはテント10張り 雨でも盛況の屋外イベント



作品展示は270点 いずれおとらぬ力作ぞろい

### 記念イベント バルーンアート 子どもたちが大喜び

ピエロに扮したお兄さん・お姉さんの手にかかるとあっという間に風船が動物やぶどうに変身。作品は子どもたちにプレゼント。校庭と幼稚園で開催されました。



入口の大きな風船アーチや舞台発表の飾りつけも。

### みんなに聞いてほしい 子どもたちの意見発表

2年前より舞台発表の幕間に、小中学生の意見を地域の皆さんの前で発表してもらっています。今年も堂々とした見事な発表でした。



内部小学校6年宮本和拓さん 意見文:よりよい未来にするために「戦争を反対し、笑顔を増やして！」



内部東小学校6年乾那優嶺さん 読書感想文:「アンネの人生を知って」



内部中学校3年川口文奈さん 弁論:「今、わたしたちにできること」

裏もご覧ください

4/2~ テレビ・スマホ・パソコンで地区情報を閲覧



4月2日から、内部地区の行事情報がCTY「データ情報」サービスを利用して閲覧できるようになりました。自主防災協議会、社会福祉協議会、うつべ☆スター、内部地区市民センターが内部地区全体を対象とする行事や安全や生活に関する講座などの内容や中止に関する情報を提供します。テレビの12チャンネルデータ放送・パソコンのCTYウェブページのほか、スマートフォンのCTYアプリ(無料ダウンロード)で閲覧することができます。ぜひともご利用ください。

4/8 東原町「ふれあい さくらまつり」開催



今年は公園の樹齢80年のサクラの開花が早くて葉桜となったため、急遽「サクラがダメなら鯉の花を咲かせよう！」と60匹の鯉のぼりを、晴天の春風に泳がせる楽しいお祭りとなりました。

会場の遊園地には総勢約120名が集まり、①春の歌合唱②本場津軽三味線と太鼓の演奏、唄・踊り③ふれあいクイズなどで大変盛り上がりました。

5/12 平成30年度内部地区社協総会開催



今年度は会長の交代があり、須藤武氏から交代した山中博昭新会長が挨拶。以下の重点目標を提示して、委員全員の理解と協力を呼びかけました。  
① 専門部催事事業団体の活動改善と後継者育成  
② 青少年の健全育成のための事業活動推進  
③ 高齢化対策のための事業活動推進

6/24 内部地区ニュースポーツ大会で新顔ポッチャ登場



内部地区長寿会連合会が主催し、うつべ☆スターが協力して行われた 第13回ニュースポーツ大会に、最近障がい者スポーツとして人気が高まっているポッチャが登場。内部地区の11自治会の長寿会から選手約100人と運営スタッフ30人が参加。カローリング、ガラッキーとポッチャの3競技を楽しみました。

7/1 きれいな川、美しいふるさと、守り続けて34年

第34回内部川清掃「クリーンアップうつべ&アレチウリ駆除」



内部地区20自治会の住民、長寿会など活動団体、内部中学校生徒、事業所の皆さん、国土交通省、三重県、四日市市の関係者など13団体から1500名が参加。東は内部川新田橋から西は前川橋と足見川宮前橋まで、および采女地内の通学路を合わせて東西約10kmのゴミを拾って歩きました。



内部橋下流



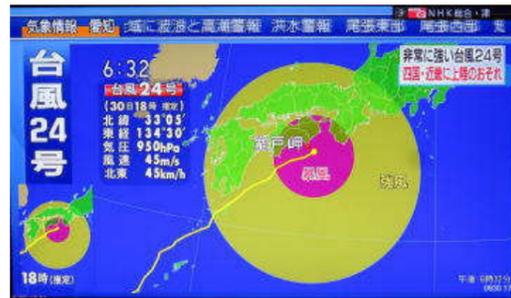
矢矧橋上流



長寿会によるゴミの分別

9/30 台風24号への対応、内部では30名が避難

台風接近時には、災害に備えて防災組織が活動しています



大型で猛烈な台風24号は9月30日(日)20時ごろ和歌山県田辺市付近に上陸。その後はスピードを上げて紀伊半島を北上、四日市には20時ごろ最接近し、1日午前には三陸沖に抜けました。

今回の台風は満潮の時刻と接近が重なり、東海地方では伊勢湾台風以来の高潮が予想されるとして厳重な警戒が呼びかけられました。

台風が接近しつつある30日15時には四日市市では避難準備情報が出されました。台風接近中の 30日午後から深夜にかけては、市職員による避難所開設や情報収集、広報車による広報活動とともに、内部地区自主防災協議会と内部消防分団による出動や警戒・巡視が行われました。

避難所は3か所開設され、合計で30名が避難しました。

市民センター	避難者	11名	開設時間	9/30	11時~翌朝
内部東小学校	〃	14名	〃	〃	12時~23時
内部中学校	〃	5名	〃	〃	12時~翌朝

7/21 ラジオ体操のつどい

あなたの地区でもラジオ体操 始めませんか



うつべ☆スター主催による「ラジオ体操のつどい」に80名が参加。四日市市ラジオ体操連盟(植松正弘代表)のメンバー10名の指導で体操の基本動作などの説明を受け、全員でラジオ体操をしました。現在、内部地区内では、北小松町、南小松町、波木町、波木が丘町、采女ヶ丘、小古曾町の6か所で実施されています。

7/25 内部川堤防のすいせん花壇 撤去 各所で再出発

5年前より育ててきた 内部小学校前堤防のすいせん花壇は昨年末 国交省三重河川国道事務所の指示により、撤去移設することになりました。掘り出した約4000球の球根は 内部小学校、内部幼稚園、市民センター、北小松花壇、采女が丘公園花壇等に移植し再出発します。



8/2 女性のための1日防災講座「第1回防災ずきんづくり」

「仕事や子育て、介護を担い、コミュニティを実際に支えている女性の視点を防災のまちづくりに反映させよう」



四郷地区女性防災レインボーから講師に迎え、内側に避難用品を収納できる便利な防災ずきんを作るワークショップを開催。託児も行い、20歳代のママも、また、お母さんと一緒に6年生の女の子の参加も、他の地区の女性防災グループの見学もあり、定員20名いっぱい楽しい催しでした。

10/20 防災講演会 木田先生大いに語る

内部小学校体育館で行われた内部地区自主防主催の防災講演会。長年内部地区に住んでおられる内部地区人権教の前会長木田富喜二先生から、自身が体験された災害の記憶と教訓について、参加者約200人を前に精力的に話を していただきました。当時の様子、道路・鉄道の状況、帰宅時の混乱、救援物資の準備(炊き出し・給水)等、先生の体験を生々しく聞くことができました。

